



# Shingo Amamiya Narita City Report

# WAVE!

蒼成会 ×

2010.10  
Vol. 14

成田市議会議員  
雨宮しんご

暑すぎる夏でしたね。  
今年度中には全小学校にエアコンが設置されます！

活動日記を毎日更新!! 雨宮しんご 検索 31歳

## 成田市は成田空港発着枠30万回を 早期に公言すべき！

『成田市の将来を考えれば30万回を推進、早期実現を明言すべきである。』情勢を見極めながら歩調を合わせるのではなく、雨宮しんごは、これまで一般質問などの公的な場においても一貫して主張を続けています。羽田空港の国際化がこの10月に迫るなか、世論の羽田国際化容認を払拭するためには、今こそ成田空港発着回数30万

回という、成田の底力(新たなポテンシャル)を表明するタイミングではないでしょうか。この度、騒音下住民の方々への新たな対策として、防音工事の拡充、空調機電気代補助額の倍増、土地家屋の固定資産税等の補助率を50%に引き上げる積極的な対策方針が示されました。財源は市とNAAで協議中とのことでしたが、経済効果が



成田市単独で8000億円見込まれていることから、枝葉に時間をかけるのではなく、騒音地域の方々に理解を求めることに注力し、機会を逃すことなく今こそ30万回の早期実現を成田市として公言すべきであると雨宮は考えます。

### 積極姿勢！ 赤坂センタービル解体工事において、使用されているアスベストの現況調査と除去工事時の安全性確認を市が独自に実施！

雨宮しんごの一般質問による要請(詳細裏面)により、市職員がアスベストの現況調査と除去工事時の安全性確認を県とは別に市が独自に行うことが



決定し、さらに市民にも同現場が公開されました！本来、所有者である企業庁の管理・監督の元に施工されるビル解体工事ではありますが、市がそのうちのアスベスト解体工事のみを独自に調査・確認することは極めて異例なことといえます。わたくしの提案を真摯に受け止めて頂き、市民の安全確保は他人まかせにはしないという、市の毅然と

した積極姿勢にはおおいに力付けられました。危険性の高いアスベストが含有しているセンタービルの周辺には、現在3万5千人が居住しています。雨宮しんごは、今後も既成概念にとらわれることなく、市民の皆さまの安心と安全を守るために積極的な発言と行動をしてみたいです。詳しくは出前市政報告会で報告させていただきます。気軽にお申し込ください。

詳細は、裏面をご覧ください >>>

### ラストナイト・イン成田推進事業 & 成田ブランド構築事業 約3100万円



この活動部隊として成田市や成田国際空港会社の若手職員、青年会議所のメンバーなどで「成田空援隊」が結成されています。先日には中国人観光ビザ発給要件の緩和に併せ、PR福袋を配布するなど外国人観光客にもアピール活動を展開しており、雨宮も協力させていただきました。成田市を盛り上げる同世代の同志として、また議会議員としても今後の活動をバックアップ、協力していければと考えています。

成田空港との一体的な魅力創出を目的に立ち上げた成田空港成長戦略会議の中間とりまとめが行われ、外国人観光客に帰国前の最終宿泊を成田市内のホテルでしてもらう「ラストナイト・イン成田」、映画などのロケ誘致やB級グルメの開発など、新たな地域の魅力を創出する「成田ブランド構築事業」の予算が平成22年度成田市一般会計補正予算(第2号)に盛り込まれました。

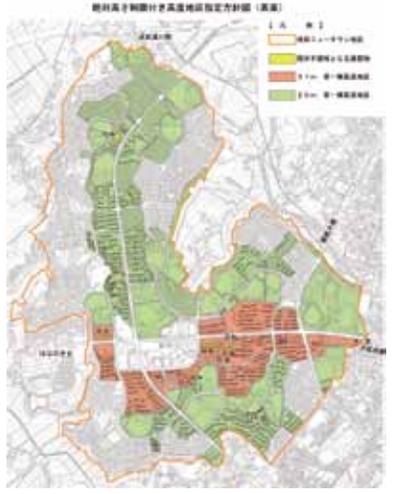


### ニュータウンの絶対高さ制限付き 高度地区の指定方針(素案)

発端は航空会社社宅売却跡地に要塞型高層マンション計画が進められたこと(後に戸建整備に変更!!)にあります。先般の建築基準法の改正により建築物の高さ制限の緩和が進み、成田ニュータウン地区内においても中高層マンション建設が相次ぎ、周辺の地域には日照や圧迫感、プライバシー、眺望の喪失といった景観の問題が生じる可能性が指摘されてきました。

そこで2007年12月議会に「成田ニュータウン地区に建築物の絶対高さ制限の早期導入を求める請願」が提出され、雨宮は当請願の紹介議員として委員会の場で趣旨説明と賛成討論を行い、全会一致で採択されました。

その請願から3年、ようやく素案が示されました。法整備なども含めた検討が今後必要となりますが、住民の皆さまの声が反映された方針となるようこれからも先頭に立って頑張っていきます。



# 雨宮しんご

雨宮真吾事務所  
事務所：〒286-0018 成田市吾妻 3-48-28  
tel：0476-27-5918 / fax：0476-27-1051  
info@ama-shin.net  
www.ama-shin.net

- 1978年10月31日生まれ(31歳)
- 明治大学大学院
- 元進学予備校講師
- 最年少、過去最高得票で平成19年成田市議会議員選挙に初当選
- 都市計画審議会委員
- 日本サーフィン連盟公認インストラクター

出前市政報告会を開催しています！ 雨宮しんごは、お一人にでも多く市政の現状・問題点をお伝えするため、ご要望に応じて出前市政報告会を開催しています。メールかFAXにてお申込み(2人以上)頂ければ、日程を調節の上、成田市内どこへでも伺います。ざっくばらんな意見交換の場としても活用ください!!



# 雨宮しんごの一般質問

平成22年9月定例会議では、わたしを含む11人が一般質問に登壇しました。

## 1.成田市のアスベスト対策について

- ①アスベストのリスク認識と管理体制について
- ②建築物解体工事におけるアスベスト飛散への対策について
- ③現行法に課題が多いアスベスト規制に、成田市として独自に強制力を発揮できる指導要綱や条例を整備すべきではないか
- ④現在解体工事が進められている成田ニュータウン赤坂センタービルのアスベスト対策は万全か
- ⑤市民の健康と安心を守るためにアスベスト対策を強化すべきではないか

現在、県企業庁により解体工事が進められている成田ニュータウン赤坂センタービルには、非常に危険度が高いアスベストが大量に使用されています。センタービルは3万5千人が居住するニュータウンの中心部に位置していることから、市民の皆さんの

不安を払拭するため市が現況を調査するとともに、アスベスト除去工事時の安全性確認も市が独自に実施することで、アスベストが飛散することのない適切な解体工事とするよう提案しました。

## 2.成田市のコンプライアンス(法令順守)の推進について

- ①成田市職員等の内部通報等に関する要綱の成果について
- ②成田市不当要求行為等の防止に関する要綱の成果について
- ③特定要求行為(口利き、不当な働きかけ)への対策と情報開示など整備の必要性について

※紙面の関係上、要約を割愛させていただきます。ご入用の方は、出前市政報告会や雨宮しんごHP、議事録などでご確認ください。



# 市のアスベスト対策、アスベスト飛散問題にメス！(一般質問要旨)

### 雨宮しんごの問題認識と視点

一般質問でアスベスト問題を取り上げた理由は、県企業庁により行われている成田ニュータウン赤坂センタービルの解体工事にあります。当ビルにはアスベストが使用されているため、解体工事を行うに当たっては飛散対策が絶対に必要です。周辺には3万5千人の住人が居住しているため、わたしは協議会の場で、万全な対策を講じるよう強く申し入れをしてきました。

アスベストが社会問題となって以来、封じ込めなどの対策が行われていますが、依然として違法解体の事件も多く、また対策措置を講じても解体時の飛散可能性は否定できない状況です。これを受け国土交通省から資料をとるなど、国の法整備から検討を開始したところ、一定の対策を規定しているものの、抜け道が多く法整備の課題が明らかになりました。

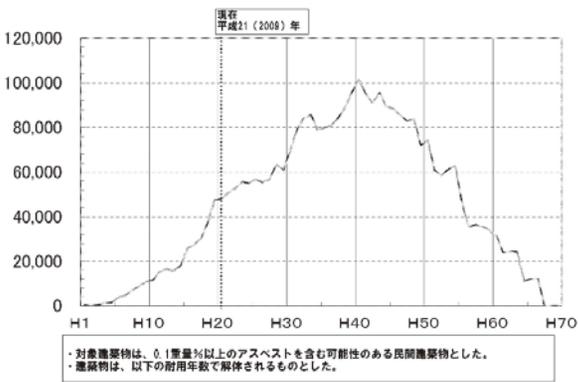


そこで、センタービル解体工事がアスベストの飛散のない確実な工事となるよう、成田市としての体制整備の確立を提案し、さらに今後の市の検査、監督体制の強化の必要性和具体的提案をしました。

### 解体工事増＝アスベスト飛散増＝健康被害増！？

国土交通省のアスベスト対策部会の資料によると、今後

民間建築物の年度別解体棟数(推計)



建築物の耐用年数から2030年には2010年の2倍にも及ぶ建築物の解体ピークを迎えると推計されています。昨今の経済不況によりコストカットをする受注業者が適切な処理をせずに解体する事件も発生しており、対策が求められています。

### 法律は穴だらけ！

アスベストを使用している建築物の解体を規制している法律はありますが、未整備な部分が多く課題が浮き彫りとなっています。



**大気汚染防止法**・・・大気中のアスベスト濃度を規制する環境基準がなく、民間の建築物の解体工事現場周辺での測定は義務付けられていない。

**建築基準法**・・・アスベスト規定はあるが、濃度の測定方法は規定されていない。

**石綿障害予防規則を制定**・・・現場作業員の労働環境の作業手順を示したものの。周辺への飛散防止を規定していない。

**特定化学物質等作業主任者**・・・アスベスト処理に必要な資格だが、2日間の研修で資格が取得できるという制度上の課題がある。

### アスベスト問題に性善説は通用しない！

そもそも法律とは性善説に立って作られているため、行政も同様に「書類が提出されていればOK！」という風潮があります。ですが、アスベストは吸い込んだその場は被害が出るものではなく、30年前後経過してから癌を誘発させる「静かな時限爆弾」とも呼ばれているため、今行われているアスベスト除去現場での確実で漏瀾のない対応が求められます。

### 「アスベスト飛散防止指導要綱」を策定すべき！

現行法に課題が多く性善説も成り立たない以上、現場において「第三者による監視が必要」との見解に至り、「建設リサイクル法の届け時に、吹き付け材の分析データを提出させる。」「職員立会いのもと建築物から

のサンプルを採取、分析する。」「分析結果で0.1%のアスベストが検出された場合に、解体工事を停止させる」ことなど現行法を補完する内容を盛り込んだ成田市独自の指導要綱を策定すべきであると訴えました。

### 「アスベスト含有調査助成制度 & 除去工事助成制度」を創設すべき！

雨宮の質問により、市が所有する施設以外、民間施設・住宅はもとより、市内の県・省庁や国の機関についてもアスベスト含有状況を把握していないことが明らかになりました。公共施設の把握は順次行うにしても、民間施設の把握は容易ではありません。

そこで、助成制度創設することで、市民の皆さまにアスベストの除去を促すだけでなく、調査申請が増えることで市内民間施設の状況を把握する一助になることから、早期に制度設計するよう強く要請しました。

### 赤坂センタービルは大丈夫か！

雨宮の提案により、指導要綱すら整備されていない段階ではありますが、現在解体工事が進められている赤坂センタービルの危険性を認識した市の英断により、成田市職員による現状調査とアスベスト除去工事時の安全性確認が行われることになりました。また、周辺住民の方から寄せられている不安を払拭するために、工事現場を公開して状況確認を行うなど、解体工事の適正度確認調査をしてもらえることになりました！

来年の3月25日までの工期となっていることから、雨宮しんごもしっかりと注視していきます。



### 質問の成果！！

- ◆市職員が赤坂センタービルのアスベスト除去工事現場に立ち会い適正度確認調査を行うことになりました。(詳しくは表面を参照)
- ◆市民にも、センタービルの解体工事現場に立ち会う機会を作ることができました。(詳しくは表面を参照)
- ◆アスベスト含有調査&除去工事の助成制度創設に向け前進しました。
- ◆アスベスト飛散防止指導要綱の必要性を提言、研究課題になりました。

## みなさまのご意見をお寄せください！

Q1 雨宮しんごに期待することは何ですか？

Q2 一般質問で取り上げてほしい項目はなんですか？○をお付けください。

- 高齢者福祉 ●景気、雇用問題 ●空港問題 ●防犯、防災対策
- 医療問題 ●子育て支援や教育の充実 ●環境問題 ●その他( )

Q3 成田市政へのご意見や雨宮しんごへのご要望をお書きください

# FAX:0476-27-1051

ご記入頂いた個人情報は、ご依頼を受けたご要望等の対応に利用させていただきます。

フリガナ お名前	住所 〒 - -
	電話番号 - -